

TIC NEWS

vol. **80**
2006.7

(財)とやま国際センター

〒930-0856 富山市牛島新町5-5

インテックビル4F(タワー111)

TEL (076) 444-2500

FAX (076) 444-2600

E-mail: tic@tic-toyama.or.jp

URL: <http://www.tic-toyama.or.jp>



マウントフッドをのぞむ

“富山県・オレゴン州友好提携15周年記念”

今年で15周年を迎える富山県とオレゴン州の友好提携。この間、職員の相互派遣や友好訪問団の派遣・受入れ、学校間の交流事業などのさまざまな交流がされてきました。たくさんの日本人がオレゴンに留学しており、北西部第2の都市であるオレゴン州ポートランドは全米の住みたい都市ランキングでは常に上位にランク付けされています。富山とどこか似た風土をもつオレゴンについて今回はご紹介します!!

韓国教員の皆さん、富山を訪問!!

5月13日から15日までの3日間、韓国から教員訪日研修団が来県しました。一行は、日韓文化交流基金の「日韓学術文化青少年交流事業」の一環として本県を訪れ、ホームステイと富山市立奥田中学校の視察を行いました。

ホームステイでは、ホストファミリーと会う直前まで日本語の練習をしている一行の姿が印象的でした。緊張感、言葉の壁があったにもかかわらず、富山の家庭生活を満喫し人情にも触れることができましたようです。お別れの際には涙を流す姿も見受けられました。

富山市立奥田中学校訪問では、学校概要の説明を受けたあと歓迎集会在催され、その後授業見学を行いました。歓迎集会では生徒による歌の披露や学校紹介があり、その歓迎ぶりに韓国教員たちも感銘を受けていました。授業見学では施設の様子や授業風景を熱心に見学し、メモをとったり、教科書を見せてもらったりして積極的に取り組んでいました。また、生徒たちの写真を撮ったり、生徒達に直接声をかける姿も見られました。

授業見学終了後は、先生方との意見交換会が行われました。懇談会では、部活動やコンピュータ学習、授業カリキュラムや、特別学級などについての質問が多く出されました。昼食時は韓国教員が各教室に移動し、児童たちと一緒に給食を食べながら、交流の時間を楽しみました。

今回ホームステイを引き受けていただいた方々、富山市立奥田中学校の皆様どうもありがとうございました。



中学生に話しかける韓国教員



学習の様子をじっと観察

日本語教室 in 太閤山 開講!!



診察時の日本語って？



テーマは今晚のおかず

ボランティアさん
手作りの絵教材



5月13日から射水市太閤山で開講した日本語教室。射水市の外国人登録者数は現在1,500人を超え、富山県で3番目に多い外国人居住市町村となっています。太閤山地区は外国人集住地区でもあり、外国籍住民の出身国も多様なことが特徴です。とやま国際センターでは自治体国際化協会の助成を受け、太閤山での日本語講座を開始しました。

この講座では、入門と初級レベルにわけ、初級レベルには当センターの日本語ボランティア養成講座を修了した皆さんが積極的に学習プラン、教材作り、指導に関わっています。また、学科支援クラスも設け、小学生や中学生のそれぞれ不得意な分野などの学習支援にあたっています。

受講者の皆さんからは、「ここに来ると日本語習得だけではなく、日本人やいろんな国の友達ができる」、病院のかかり方など生活に必要な場面を想定した会話の練習が大変役立っている」といった声が聞かれています。

ボランティアの皆さんからは、「楽しい雰囲気の中で、皆さんの日本語の語彙・表現を増やすお手伝いをしながら、参加者の方の国の文化や言語についても知ることができ、自分達の世界も広がっている気がする」との意見も聞かれました。

センターはこの講座が日本語を通じた豊かな地域住民の交流の場になればと考えています。



国際色豊かな入門クラス



初級クラスの様子



保育サポートも充実!!

新しい国際交流員よりご挨拶！

さい めいか 崔 明華さん(中国)

はじめまして、崔 明華と申します。中国遼寧省瀋陽育ちです。

去年3月まで半年間神奈川県で研修しており、今年4月に国際交流員として富山に来ました。多くの人に出会い、様々なことを経験し、いろいろな事情へ理解を深めていくのがとても楽しいです。その中で知らなかった自分自身を知っていくのも楽しいです。

日本はとても住みやすい所です。非常に合理的な社会システムが整備しており、どこでも素晴らしいアイデアにあふれています。富山は美しく、豊かな自然に恵まれており、優しさや穏やかさに満ちています。和の情緒を醸し出す松川沿いの桜はまさに夢のような見事な花のトンネルでした。風格のある合掌造りの集落の風景は、雪国の風土の中で生きる先人の知恵と技の結晶を物語っていました。豊饒への切なる祈りと感謝の心がこもった民謡、祭りには昔ながらの情緒が今へと伝わっています。

神奈川でも、富山でも、一番私を感動させているのはやはり人です。日本人は親切で、礼儀正しく、お互いに配慮しあい、豊かな心を持っていると私は思っています。みな使命感を持って生き生きと仕事に臨んでいます。仕事以外にも外国語を勉強したり、ボランティアをしたり、いろいろなイベントを催したりして、自分を高め、豊かで充実した人生を過ごすために頑張っています。

日本の友達との交流を通じて、お互いの文化は違っても、こんなに多くの共通の感性、考え方を持っていることに驚いています。そのような感情に包まれ、わたしは幸せです。“人と人は国境を越えてこんなに簡単に近くなれるのだ”、“みんなと分け合うこと、人を敬うこと、身を捧げること—これらは人を幸福にするのだ”、それらを私はここ日本に来てよりいっそう実感しました。

富山に来て2ヶ月、もうこちらが大好きになりました。富山での日々がこれからよりキラリと輝いていくと私は堅く信じています。



い すんよん 李 昇妍さん(韓国)

アンニョンハセヨ私は韓国の大邱から来たイ・スンヨンと申します。大邱といっても分からない人がいると思うので簡単に紹介したいと思います。

大邱は朝鮮半島の東南部に位置している、人口250万の韓国3番目の都市です。大邱と言えば忘れてはならないのが“りんご”と“美人”です。美味しいりんごは国内第1の生産を誇っています。また、大邱りんごを食べているせいか、ミスコリアも大邱出身者が一番多く、“美人の街”とも言われています。

富山に来る直前までは大邱女子高校という公立校で日本語の教師をしていました。ちなみに韓国的高校では英語以外の外国語をひとつ、勉強しなければなりません。それで韓国的高校生は日本語や中国語、ドイツ語などいろいろな国の言葉を勉強しています。

二年間なじんだ学生と学校から離れて、日本へ行くことを決めるには少し勇気が必要でした。親や友だちからの“お見合いでもして結婚した方がいいじゃないの”という嫌みを我慢しなければなりませんでしたが(笑)。しかし“国際交流の仕事は是非してみたい”、“もっと日本語が上手になりたい”と思った私は周りの反対を押し切って日本行きを決めました。

富山に来て最初に目に入っただのはやはり富山を囲んでいる立山でした。くっきりそびえているその姿を見て圧倒されずにいらなかったです。夏には立山の頂上を征服する目標を密かに立てています。それからとても親切で優しい富山の人々の心に心を打たれました。新しい環境に置かれて心細かった気持ちが富山の人々に会って話しているうちにすぐ晴れてきました。

国際交流員の仕事が終わったら、また大邱の女子高に戻って、日本語の教師を続ける予定ですが、その時、生徒に素敵な日本と富山について沢山語ることができるようになり精一杯自分のストーリーを作っていきたいと思っています。皆さん、どうぞよろしく願います。



ブラジル一日移動総領事館



ブラジル人のパスポート更新手続きや医療相談(内科)、法律相談、入管相談、生活相談、HIV相談を受け付ける「一日移動総領事館」を高岡市本丸会館で開催しました。

この事業は、在名古屋ブラジル総領事館が富山県、高岡市と連携して平成11年から毎年実施しているもので、今回も、とやま国際センターは広報や生活相談等で協力しました。

領事館業務では、入管法の改正により4月より在留資格の更新時に本国での無犯罪証明書が必要となり、その手続きのため来場者が圧倒的に増えています。今年は341件(平成17年:228件)が処理されました。

相談業務では、医療相談が21件、法律相談が20件、入管相談21件、生活相談20件、HIV相談5件の相談がそれぞれありました。

受付開始時間のかなり前から多くのブラジル人が列をなして、この一日移動総領事館に対するニーズの高さが伺えました。



“Oh, my love OREGON!”

～私が愛するオレゴン～

オレゴン出身の国際交流員ダンさんが
オレゴンのお気に入りスポットを紹介します！



クレイターレイク・ナショナルパーク オレゴン唯一の国立公園。アメリカで1番深い湖

“スローライフ”なオレゴン紀行

マウントフッド山麓

オレゴン州最高峰の山。アメリカで5番目に大きいマルトノマ滝はこの辺で見頃のスポットです。山道は森林浴、ハイキングが楽しみ、一年中ウィンタースポーツも楽しめます。



マルトノマ滝

<ウォータースポーツ>

オレゴンにはカヤック、ラフティング、ウィンドサーフィン、ジェットボートを楽しめるスポットがたくさんあります。オレゴン南部のローグ川、中部のデシューツ川、コロンビア渓谷のフッドリバーなどが有名です。また1年を通して釣りが楽しみ、鮭、鱒釣りを楽しむには絶好の場所です。



オレゴンコースト

ダイナミックな景観を誇る640kmに及ぶオレゴンコースト。ビーチリゾートでゆったりもよし、海岸で乗馬などのアクティビティーを楽しむのもいいでしょう。



カニータ・リゾート

先住民集落のカニータはポートランドから東に車で約2時間半、砂漠のど真ん中のウォームスプリングスにあります。プール、ゴルフ場、キャンプ場などがあり、様々なアウトドア活動ができるようになっています。先住民のティピ（居住テント）があり、宿泊もできます。



ポートランド ダウンタウンエリア

ウィラメット川岸から西に広がるダウンタウンエリアは興味の尽きない地区で、ゆっくり散歩するのに最適です。デパート、ホテル、レストランが並びオレゴンのまさに中心地区です。オールドタウンではサタデー・マーケットが開かれ、各国料理の屋台などが並び、大道芸やライブ演奏が行われる、活気のある地域です。



～オレゴンで楽

イベント名

シェイクスピア・フェステ

シェイクスピア劇の上演。れる。

ウッドバーン・チューリッ

有名なオレゴンチューリッはオランダに次ぐ。

ポートランド・ローズ・フル

オレゴン州最大のイベントパレードは見物。

オレゴン・ブルワーズ・フル

ポートランドに90種類以上地ビールの祭り。

オレゴン・ステート・フェ

オレゴン物産展。移動遊園くる。

ペンデルトン・ラウンドア

カウボーイの祭り。ロデオ人参加。

ポートランド・マラソン

時間制限がないという意味ソソ。



ポートランドの夜景

富山県・オレゴン州交流の歴史



1989年	「富山県青年・婦人海外派遣団」が初めてオレゴン州を訪問。ホームステイ等を通して州民と交流を行う。
1990年	富山県内で「オレゴンフェア」を開催。 富山県からオレゴン州へ日本語教師派遣開始。 県州政府間で職員相互派遣事業を開始。
1991年	バーバラ・ロバーツ知事を代表とするオレゴン州友好団を富山に迎える。 中沖・ロバーツ両知事により友好県省締結。
1992年	県青年・婦人の翼が訪州。 第2回アメリカ・ジャパン・ウィークで富山の文化を紹介。
1994年	オレゴン「ザ・トレイルバンド」来県。コンサート開催。 オレゴン州友好代表団が来県。
1995年	富山県友好訪問団が訪州。県青年・婦人の翼が訪州。 オレゴン州友好訪問団が来県。
1996年	オレゴン州で暴風・洪水による大災害が発生。県から災害見舞金を送る。 富山県友好訪問団が訪州。 オレゴン州友好訪問団が来県。友好提携5周年記念行事及び「国民文化祭とやま'96」に参加。
1998年	オレゴン・ステートフェアに出展。 県青年・女性の翼が訪州。
1999年	オレゴン・ステートフェアに出展。
2001年	キッツハーバー州知事を代表とするオレゴン州友好団来県。 県友好訪問団の訪州。日本語教材などを寄贈。
2003年	富山県友好訪問団が訪州。



楽しめるこんなイベント～

	開催地	時期
イバル 20万人が訪	Ashland 	2～11月
ブフェステ ブ。栽培数	Woodburn 	3月
ェスティバ 。ローズ・	Portland 	5～7月
ェスティバ あるという	Portland 	6月
ア 地もやって	Salem 	8月
ップ 大会には400	Pendelton 	9月
で真のマラ	Portland 	10月

オ・レ・ゴ・ン・豆・知・識

成田空港からポートランドには毎日直行便が飛んでいます！

州都：セーラム 人口：約358万人

面積：約25万（本州と四国を合わせたよりやや大きい）

もっとオレゴンを知りたい人は…

オレゴン州政府観光局 <http://otc.traveloregon.com>

オレゴン州政府駐日代表部 <http://www.oregonjapan.org/>

富山県・オレゴン州友好提携15周年記念企画展開催

と き 平成18年6月19日(月)～7月28日(金) *日曜、祝日を除く

9：00～21：00 (土曜は17時まで)

ところ 富山県国際交流センター 企画展示コーナー

“スタンド・バイ・ミー”、“カッコーの巣の上で”、“バンディッツ”、“グーニーズ”、“キングダートン・コップ”……これらの映画に共通することは……？

それは何を隠そう、オレゴンが舞台、又はオレゴンで撮影された作品なんです！

こんな映画も期間中上映します。是非、ご来場ください！

“第27回JICA国際協力フォトコンテスト”

“JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2006” 作品募集中！

【第27回JICA国際協力フォトコンテスト】

JICAでは、開発途上国の人々の生活文化、自然を撮影した写真や国際協力の現場を紹介する写真を募集します。国際協力や国際交流の活動に興味、関心をお持ちの方、是非応募してください！！

募集期間 平成18年6月30日(金)～9月14日(木)

応募先 「JICA国際協力フォトコンテスト事務局」
〒160-0023 東京都新宿区西新宿6-10-1

日土地西新宿ビル20階

(財)日本国際協力センター開発業務部内

TEL 03-5322-2546 FAX 03-5322-2590 E-mail photo27@jica.org



【JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2006】

テーマ「世界みんなが幸せになるために～私が考えること、できること～」

子供たちの笑顔は幸せの象徴。でも、その向こう側には多くの苦しみや悲しみがあるかもしれません。この世界から、笑顔をなくさないために。あなたの声をエッセイにして聞かせてください。

募集期間 平成18年6月1日(木)～9月22日(金)

応募・問い合わせ先 〒150-0012東京都渋谷区広尾4-2-24

(社)青年海外協力協会内「JICA国際協力中学生・高校生エッセイコンテスト2006」係

TEL 03-3406-9151

詳しくはJICAホームページ <http://www.jica.go.jp> をどうぞ。



JICAボランティア現地レポート

今回は、アフリカのジブチ共和国から届いた青年海外協力隊 中井崇敬さんからのお便りをご紹介します。



中井 崇敬さん

派遣国：ジブチ共和国

職種：自動車整備

派遣期間：平成17年11月～平成19年11月

現在、私は、ジブチ共和国の職業専門学校で自動車整備を教えています。2クラスの授業を任せられ、やりがいを持って仕事をしています。

赴任した田舎の学校には教材が不足しています。そこで、日々の活動で使う教科書、資料、工具、実習車を自分で準備しています。他にテスト問題を作ったり、実技をやってみせたりしています。活動場所の学校全体がのんびりとして、ゆったりした雰囲気です。

生徒達の授業態度は日本の生徒とは違い、面白いです。テストの時、試験官の私に分からない現地語で答えを教えあっていたようですが、全員同じ間違った回答をしていたのは特に面白かったです。ジブチ人は仲間を助ける優しさを持ち、人からの評価をととても気にします。今後の授業は、生徒の良い点を見つけて、たくさん褒めていこうと思っています。

あと任期が1年半あります。これからも実り多い日々を過ごしていきたいです。

とやま名誉友好使節からの便り

マギー・リン・タウさん

平成12～14年度 語学指導助手
所 属：魚津市立東部中学校
出身国：アメリカ



■現在の仕事について

インディアナ州で栄養士として病院で働いています。

■近況について

アメリカ人のための食生活指針が策定されました。アメリカが直面する問題の対策に有効だと思います。現在アメリカ人の3分の2は太り過ぎか肥満です。栄養士として国の健康問題に貢献したいと思います。

■富山に対する感想

親しみやすい人々、美味しい食べ物、美しい景観がある街です。電車などの公共交通機関や、リサイクルのシステムは素晴らしいです。田舎の小さな町の人々は大変親しみやすく、これが真の日本文化を象徴していることがわかりました。日本の地方にはまだこのような町がたくさんあります。

雷 穎さん

平成17年度海外技術研修員
受入先：県立中央病院
出身国：中国

■現在の仕事について

遼寧省人民医院で看護師をしています。

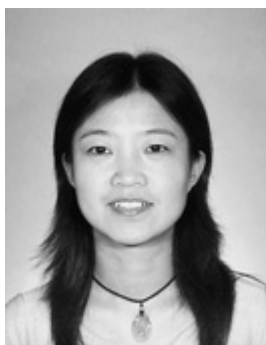
■近況について

富山での研修を終え帰ってきてからは、ずっと腫瘍患者の看護をしており、研修で見聞きした知識を皆で分かち合うようにしています。

現在、職場の内科ビルを改装しており、改修が終われば患者さんにとってより良い環境ができると思います。

■富山に対する感想

帰国してからは周囲の人に富山の観光名所、特産品、県民性や風俗を紹介しています。富山との人的交流が発展することを望みます。私の住んでいる瀋陽市は遼寧省の中心都市で、世界文化遺産が3カ所あり、人々は意欲的で善良で性格もさっぱりしています。



鄭 泰永さん

平成8年度
所 属：富山大学経済学部
出身国：韓国



■現在の仕事について

AIGという保険会社で働いています。

■近況について

日本語を使う機会はあまりなくなりましたが、春川市で日本語を勉強している学生達と日本語で会話したりしています。春川市には日本や富山に興味をもっている人が多いです。

■富山に対する感想

富山の自然、山や海が大好きです。富山は自分にとっての心の故郷ですので、懐かしくなって甥をつれて富山に来ました。あまり変わってないですね。ライトレールに乗って海を見に行きたいです。（*ジョンさんは5月末、富山県を訪問されました）

ペルー風 セヴィーチェ

この有名なペルー料理の由来には、様々な説があります。一つは、イギリス軍人がペルーの港に到着する度に、「sea beach」という料理を食べていたからだと言われていました。そして、もう一つは、レモン、玉ねぎをたっぷり入れた魚料理「エンセボヤド」という料理の名前が変化したという説です。冷たいビールを飲みながら……これからの季節にぴったりの料理です！



～作り方～

1. 白身魚をたっぷり塩を加えた水で2～3回洗い、最後に塩なしの水で洗う。次に、魚を薄く切る。
2. 平らな容器に2個分のレモン汁を入れる。
3. レモン汁の上に白身魚を一切れずつのせる。
4. 塩及びホワイトペパーで味を付ける。
5. 残ったレモン汁をかけます。よくつける。
6. 唐辛子と細くスライスした玉ねぎを加える。
7. 最後に、レモン汁を上にかけて魚を1～2時間寝かす。
8. 茹でたとうもろこしとサツマイモと一緒にいただく。



～材料～(6人分)

- 白身魚……………1 kg
- レモン……………20～30個
- 紫玉ねぎ……大1個、中2個
- 青唐辛子または粉状唐辛子……………少々
- サツマイモ……………3個
- とうもろこし……………中3個
- 塩、ホワイトペッパー ……少々

TICからのお知らせ

これからの行事予定

とやま国際塾

7月15日(土)～16日(日) 国立立山少年自然の家

○国際理解・協力コース(中・高校生30名)

研修員・留学生との国際理解ワークショップ

○留学実践コース(中・高校生30名)

すべての授業を英語で受ける留学体験

市町村国際協力・交流担当課長連絡会議

7月13日(木) 14:00～16:30

富山県国際交流センター(インテックビル4階)

日本語ボランティア養成講座ステップアップ編

8月24日(木)～10月26日(木) 毎木曜日18:30～20:30

環日本海交流会館

日本海学研究機関(東京大学海洋研究所)連携講座

9月16日(土) 13:30～16:30 富山県民会館304号室

「日本海を科学するー日本海・富山湾の最新情報ー」

富山県大学連携協議会公開講座「日本海学」

9月30日(土) 富山県民会館701号室

1限 環日本海諸国の経済的な相互依存 13:30～14:50

2限 日本海による汽水圏循環と雪氷環境 15:00～16:20

ライブラリー新着情報！

世界の国一覧表2006年版

やさしい国際儀礼

国際連合の基礎知識 など

～映画DVD～

Rayレイ

ザ・インタープリター

アウト・オブ・サイト

アンツ

キャスパー

グラディエーター

黒い罌

恋におちたシェイクスピア

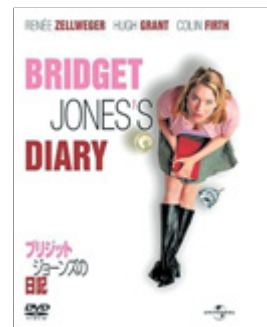
ジョー・ブラックをよろしく

スティング

バード・オン・ワイヤー

ブリジット・ジョーンズの日記

ベイブ



(財)とやま国際センター賛助会員募集中！

国際交流・協力事業にご支援いただけるようお願いいたします。

年会費(1口) 個人会員 3,000円

団体会員 30,000円

* 賛助会費に対しては税法上の優遇措置があります。

国旗、民族衣装貸し出します！

105カ国の国旗、民族衣装などをお貸ししています！

詳細はホームページでご覧下さい…

<http://www.tic-toyama.or.jp/>

